#### 行方市 100 人委員会「第3分科会」議事メモ

議論した基本目標	地域に根差した産業を活性化し、「働く場」を確保する
コーディネーター	前田 真(北海道清水町)
審議員	中田 華寿子 (構想日本)、田中 俊
説明担当者(自治体)	商工観光課、事業推進課
日時	2021年5月30日(日)14時55分から16時30分
その他	参加者数 会場 5名 オンライン: 4名 欠席者数 16名

#### 総括

#### コーディネーター総括

- ▶ 適切に求人求職のマッチングを行うことと並行して、魅力あるまちづくりを行って働く場を増やさないと人口減につながるという分析。現実的な問題として、働く場がないというより、基本給の設定が安い。働く場の増加が真の解決になるか。
- ▶ ふれあいランドが観光業の発展、また就職につながっていくのか不安がある。行方市の魅力を高めてから観光の話が出来るのでは?なめがたを盛り上げるためには地域に根差した産業を。ただし、観光は経済効果があるので後回しにもできない
- ▶ 企業誘致したいのはほとんどの市町が希望すること。企業誘致しても、労働条件など働く市民とのマッチングが大事だという問題提起があった。
- ▶ 解決策は議論をしていない。次回に。

#### 協議の流れ(摘録)

市) 商工観光課から。

基本目標実現シートの読み合わせ部分は割愛。

交流人口の増加を目指す。

市)事業推進課から。

基本目標実現シートの読み合わせ部分は割愛。

企業誘致がメイン。税収増による市の財源の確保、雇用の促進、定住人口の確保等につながり、持続可能な自治体の基盤になることから、北浦複合団地、学校跡地を活用。 北浦複合団地は県主体だが、市も協力。エリア分けしているが、大体の地域でインフラは完成している。

自動車道が完成すれば、インターができ北浦複合団地は近くなる。県と連携して誘致。 学校跡地の活用は課題。企業に興味を持ってもらえれば。

自動車道が完成すれば、運輸・運送業や鹿島臨海工業地帯に立地する企業に関連する

素材メーカーなどを誘致したい。

コロナで情勢が変わっている。サテライトオフィス・テレワークなど。

課題は、自動車道の開通時期が公表されておらず、企業から問い合わせがあっても回答できないことが

前回の総合戦略でとった「行方市が安心して結婚・妊娠・出産するために何が必要か」 というアンケートに、「雇用の確保による経済的な安定」が最多の 69.1%アンケート結果 で大きかった

#### 協議しているテーマ①

- コ)絶対忘れてはいけないのは「地域に根差した産業を活性化し、「働く場」を確保する」 ということ。まずは商工観光課に対して審議員から質問を。
- 審)すでにある企業に対して働けるところがないのか、新しく働く場所を創ることが大切 なのか、喫緊の課題はどちらか。今ある企業が人材不足で悩んでいるなど、背景も。
- 市)お仕事情報局のホームページがあり求職する側(企業側)の求人数が減っている。働く場の減少といえるかも。新しい職場として、指定管理をして来年以降温泉関係を任せることになっている。市として創業支援の事業も行っている。
- 審)市として求人求職のマッチング、求人が減っているというが、国・県の求人も一緒? 働く場が少ないという認識なのか?
- 市) 商工観光課が主担当ではないが、働く場として、企業誘致とつながる。市内の求人は ハローワークと連携していて、雇用協議会とも連携している。高校生には雇用状況の提 供を行っている。
- 審) 国・県の状況はわからない?
- 市)わからない。HP上のデータはあるが、それに対する調査はしていない。
- 審)「働く場の確保」として、どのくらい確保したい?目標は?
- 市) 具体的な設定はできていない。
- 市)事業推進課は企業と話すことがある。職種によっては、ひとが集まらなくて困ると相談ある。工業団地は、工業高校生などを案内。就職状況を見ると、工業団地の企業は専門的な技術を持っている人を望んでいるので、工業高校生は選びやすい状況。技術職でなければ普通高校に話が行きやすい。市内で経済活動が回るのが理想だが、企業は近辺からも集めているのが状況。企業誘致しても、人がいなくて企業が撤退するようなことにならないようにしている。
- コ)まち全体から考える。かたや観光で働く場の創出、かたや企業が人材不足で悩んでいる。新しい職場に人が流れて、既存の企業に人が集まらなくて弱っていくのは本末転倒。 町全体で産業を活性化させて働く場を確保するなら、全体のバランスはとっても大事。 求人・求職のマッチングは分析している?人材不足で悩んでいるのに、新しい職場を作

るのは、人材不足を加速させるのではという懸念がある。

- 市) 商工観光課からは、そういう調査情報は持っていない
- 市)事業推進課から、市民が考える課題アンケートで、若い人が市街に出て行ってしまっていると分かる。働ける場所にも幅が必要で、同一職種が数だけあっても難しい。定住に結びつかない現状で、これから社会に出る方が選択できるくらいの、雇用の場を生み出せたらと感じている。
- コ)データがなく仮説になるが、人材不足で悩んでいると思う。商工観光課でデータはある?
- 市) データはない
- コ) 働く場はあるだろうが、マッチングがうまくいってないかもしれない。ただ、若い人 が働きたいと思える働く場を作るというのが行政の方針。
- 委)働く場所はある、けど給料が安い。基本給の設定もあるだろうが、実家なら食ってい ける、借家・持ち家はしんどそう。働くところだけの問題ではない。
- コ) ずっと求人している企業があるのは、条件が合わないから。条件が悪いからずっと残っているのかもしれないのに、同条件で企業誘致しても意味がないので、分析は必要。。

#### 協議しているテーマ②「観光」

- コ)続けて、観光の話。委員から聞きたいことはあるか。
- 委) 廃校の校舎で、安全な施設はあるのか
- 市)何カ所かある。耐震などの要件を満たさないところは更地に。小学校なのであまり大きくない。
- 委)千葉県に道の駅保田小学校というところがる。廃校になると決まってから、半年程度で道の駅へ。宿泊出来たり、中華屋さんがあったり。体育館では野菜が売ってあり、屋上?で温泉に入れる。やってみたいけど、大掛かりで個人では無理。今は車でお出かけが多いので、道路の近くで立ち寄れるところに、今使える建物で、楽しい場所を創出出来たらいいなぁと。

飲食業なので、食べ物については人より詳しい。ここにしかない食べ物をつくって、ここに来てもらう。人を集める手段を考える。サツマイモは料理に使いにくい。スイーツならいいけども。特産品を利用してサツマイモと白魚のかき揚げなんておいしそう。水分が多くて難しいなら生で、ただし生は臭みとかで嫌がる人がいるから、臭みを取る方法を入れて販売するとか。

静岡ならサクラエビ。冷凍でやっている。ここでしか買えないから来てもらうという 考え方が良いのでは

- コ) 観光で働く場を確保する、が重点だと思うが審議員から。
- 審)観光地としての強化とあるが、行方市に観光地のイメージがない。観光業に従事している人の数は?伸びしろはどれくらいあるのか。

- 市) 個人の数を把握ができていない。法人の数は把握している。
- 審) 注力事業として進めるならば、アンケートなどで現状の規模を把握した方が良さそう。 マッチングについてもイメージを持ちにくい。何が課題で、何をやっていかないといけ ないのか想像しにくい。
- コ) 行方市民は観光地という認識があるならばよいが、外部からは認識がないということ 観光地でないところを観光地にするのは難しい。夕張市や芦別市はそれで失敗した。
- 委)あるところでふれあいランドを動物園化すると聞いてびっくりした。ダチョウで人を 呼ぼうとしている?北浦にもダチョウがいるはずで、本当にやるの?
- 市)事業推進課から。平成 4 年にオープンして、閉園になった。動物と触れ合える施設が 集客として分かりやすい。動物を用意するのは事業者。
- 委)動物は匂う。茨城空港にも動物と触れ合う場所がある。被らない?
- 市) 今は観光客が5万人のところ、12万人を目標とした。元は40万人を見込んでいたが、 60万人ほど来てくれた。茨城県の試算では、3949円/人×60万人だという経済効果。観 光客がしっかり増え、市内で金を落としてくれれば。
- 委) 市のリスクは?結局儲からないから、撤退したら市が後始末なんてことにならない?
- 市)親会社がいて、ふれあいランド単体で赤字でも潰れないように考えてある。市のリスクは極力0にしたい。銀行と市で事業継続支援。1億円の維持管理費(5940万市負担)
- コ) ふれあいランドについては、委員は納得してないでしょう。これだけで 1 日できそう だが、次の話題に。
- 審)企業誘致は、主体性は?市主導か、企業からオファーがあるのか
- 市) どちらもある
- 審)工業用地、廃校利用。企業を呼べる余地のある場所はあとどれくらい?
- 市)県が管理の団地。北浦工業団地は相当の面積。学校跡地は 6 カ所ある。学校は市の管理、たまたま空いたみたいな形だが、有効利用したい
- 審)どのくらいの期間空いている?最近できたのか、しばらく空いているのか
- 市) 道路の開通に合わせて誘致したい。1期はまもなくできる。54.3 %
- 審) 道路が通れば企業誘致は進むのか
- 市) インターから5分、利便性は高い
- 審)基本給が安いので選択肢として市内が上がってこないのかも
- コ)企業誘致は市民がタッチすることは少ない。解決策は全く話していないが、この話は ここまで。
- 審)書いている間に。なぜ働く場を増やすのか。働く場を増やすのは、誰のために? メリットはいくつもある。
  - ・すでにある企業、求人とのマッチング
  - ・若い人が市内で暮らしていくため
  - ・市の税収(住民税・法人税)
- 審)思うように働けていない人たちの働く場の確保も別建てで必要だと思う。

コ) 行政担当も分野でみんな働いている。いろんな立場で仕事していて縦割りと言われる ゆえん。市民目線は縦割り関係なく意見を書いてください。

(ZOOM のチャットに記載されたコメントを抜)

#### 委員 16:18

前に進もうとすると意外な問題にぶつかるかと思いますが観光となれば行政が考えて作り上げられたところと民間が作り上げられたところとはギャップがあるように思えますがそこのところはいかがなものか問いたいですね

#### 前田

次回以降、その辺も話していきたいですね。田中さんもおっしゃってましたが、様々なス テークホルダーがいるので、行政の思惑と市民の感覚は、ややずれますよね

#### 委員

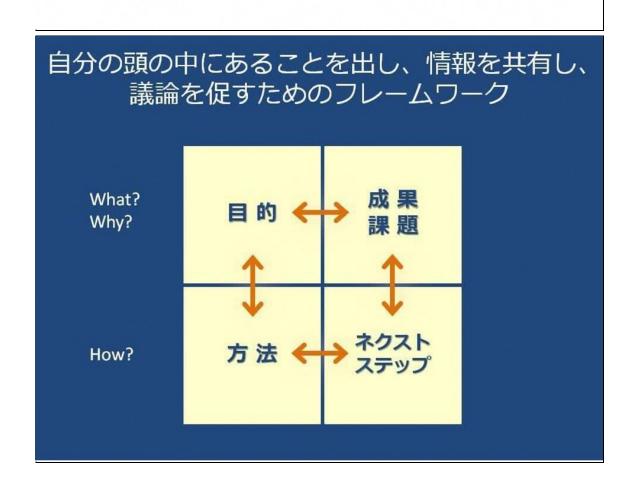
行方に来て魅力を感じたところ又外部の方たちが行方の魅力を感じたところとは霞ケ浦の 夕日がとても綺麗なのに海岸線がいかせられていないのか私も同じく思いますね

ホワイドボードの写真 (コーディネーターが議論をまとめた資料含む)

# 基本目標②

# 地域に根差した産業を活性化し「働く場」を確保する

14時50分~16時10分(80分)



### 地域の「課題」の解決策を考えるプロセス

#### 課題



#### 真因



#### 解決策

- 何が問題か
- 課題の大きさ、 インパクト
- ありたい姿とのギャップ
- •「なぜ」そうなっ ているのか
- ・課題の本質は 何か
- なぜを5回 繰り返す

解決できるか

# 地域に<mark>根差した産業を活性化し「働く場」を確保する</mark> 【商工観光課】

#### ありたい姿(目的・目標) (1)就労希望を叶える

・求人と求職のマッチング

ハローワークと連携済み 求職より求人が少ない?→不明 **誰にとってのメリット?** 

- ②起業しやすい環境
- **創業支援・就職セミナー** 新たな職場を作る必要は?

③観光の強化による働く 場の確保

#### 成果

工業高校の就職率は高い

- · 高校生の職場体験
- ・創業ビジネス塾

#### 課題

・求職者の人材育成

新規起業、創業支援 どちらが喫緊の課題か? 働く場所が少ないのか? 働く場所はあるが、基本給が安い。

既存事業者の人材不足・雇用対策

- 事業者の基本給の設定
- 働く場所の数の問題ではない。
- ・福祉部門との連携

ニート、ひとり親、生活困窮者対策

・現実感を持った事業になっていない

# 地域に根差した産業を活性化し「働く場」を確保する

【商工観光課】

#### 方法(施策)

- ・市HPによる求人情報の閲覧
- ・ジョブカフェ茨城への案内
- 障がい者の雇用環境整備・就労支援
- 高校生の職場体験
- ビジネスプラン塾

NEXT STEP

# 地域に<mark>根差した産業を活性化し「働く場」を確保する</mark> 【商工観光課】

#### ありたい姿(目的・目標)

- ①地域に根差した産業を活性化
- ・歴史を活かした観光
- 観光拠点の強化
- ・交流人口の増加

ふれあいランド?本当にやるのか? ダチョウで人を呼べるのか→動物の ふれあいを売りにしたい

5万人の来場者→12万人目標 誰にとってのメリット?

# ②サテライトオフィス環境の整備

コロナ禍による

安全な廃校施設はあるのか

#### 成果

- 広域サイクルイベント
- ・キャンプ事業による観光交流拠点の強化

観光地としてのイメージ?

観光に従事する市民の割合は?伸びしろは?→把握できていない。

60万人観光客 3940円一人当たり 目的地にすると経済効果がある

観光客を増やして経済を活性化

#### 課題

・地域の魅力発信不足

道の駅(廃校跡)整備の先進事例 行方は可能?

交通環境を活かした魅力発信を 食ブランド戦略との連携(さつまいも、白魚)、希少性。

ふれあいランドは、行方にリスクはないのか→極力ゼロにしたい。銀行と市で事業継続支援。

1億円維持管理費(5940万市負担)

・多様な働き方への対応

# 地域に根差した産業を活性化し「働く場」を確保する

【商工観光課】

#### 方法(施策)

- ・水辺の景観・つくばりんりんロードの活用
- ・アントラーズホームタウンDMOと鹿行方5市による広域連携
- ・観光となめがたブランドのタイアップ

NEXT STEP

# 地域に<mark>根差した産業を活性化し「働く場」を確保する</mark> 【事業推進課】

#### ありたい姿(目的・目標)

- ①目的をもった企業誘致
- ・食品加工業(農産物活用)
- •運輸倉庫業

(東関東自動車道)

素材メーカー

(鹿島臨海工業地帯)

市が**働き**かけているのか? オファーがあるのか?

誰にとってのメリット?

- ②学校跡地活用
- 中小企業の誘致
- テレワーク活用

#### 成果

·企業誘致件数目標4

#### 課題

- •景気低迷
- ・東関東自動車道の開 通時期未定

工業用地の規模は

→県の管理 相当数の面積 資材置き場とソーラー<らいしかな

どのくらいの期間その状態か →今から本腰をいれる状態 1期 54.3%

道路がとおりれば、企業誘致は進むのか→インターから5分、利便性

は高いと考えている

労働条件と誘致の仕事は、一体的 に解決できるか?市としてのメリット か、市民としてのメリットか。

6か所、閉校跡地、有効活用したい

# 地域に根差した産業を活性化し「働く場」を確保する 【事業推進課】 方法(施策) ・市内立地企業への支援 NEXT STEP